

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

4. 応募課題〔作文・図画両部門共通〕

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食
に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。

タイトルも自由です。

5. 応募規格

(1) 作文部門

- | | | |
|-----|-----------|---|
| 1 部 | 小学校 1～3 年 | (400字詰め原稿用紙 2 枚以内
またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内) |
| 2 部 | 小学校 4～6 年 | (// 3 枚以内) |
| 3 部 | 中学校 1～3 年 | (// 4 枚以内) |

(2) 図画部門

- | | | |
|-----|-----------|--|
| 1 部 | 小学校 1～3 年 | 各部共通
概ねB3判 (364×515ミリ) もしくは四つ切
り (380×540ミリ) の市販画用紙を使用。
(画材は制限なし) |
| 2 部 | 小学校 4～6 年 | |
| 3 部 | 中学校 1～3 年 | |

(3) 応募規則

「A埼玉県中央会（事務局）への出品は、学校内審査を実施し、各
学年ごとに作文・図画それぞれ3点以内に絞って、ご応募ください。

※P9「応募者明細表」を必ず作品に同封してください。

※ただし、参加賞は学校に提出された作品すべてにお贈りします。

※出品作品は一切返却いたしませんので、ご了解のうえご応募
ください。また、著作権も主催者に属します。

- ① 作品は他のコンテスト等に応募していない未発表の作品に限ります。
- ② 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行
目から本文を書き出すようお願いします（学校名・学年・氏名が3行になる場合
は4行目から本文を書き出してください）。
- ③ 作品は、各部門1人1点に限ります。
- ④ 合作は応募できません。
- ⑤ 作文部門は、本人による直筆を原則とし、パソコン等により作成した原稿は応
募不可とします。ただし、視覚・手に障害をもつ児童・生徒については、応募票
の欄外に記入の場合のみ、パソコン等で作成した原稿の応募を認めます。

⑥ 図画部門は、スローガンや文字を入れたポスター的なものや台紙に貼ったものは応募できません。

⑦ 作品には、次の事項をもれなく記入した応募票をつけてください（P7～P8参照）。

(ア) 作品の題名（フリガナ）

(イ) 部門

(ウ) 氏名（フリガナ）

※漢字（正式名称）で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください。

(エ) 学校名（フリガナ）・学年・組

(オ) 学校所在地・郵便番号・電話番号

(カ) 取扱いＪＡ名（作品を提出したＪＡ名）

⑧ 作品の送付時には下記の点に注意してください。

◇作文

(ア) 応募票は、最終ページの裏面中央に、のり付けしてください（P7[貼付見本]参照）。

(イ) 作品は、開いた状態で右上をホチキスでしっかりとめてください。（クリップ止め不可）

◇図画

(ア) 応募票は、裏面中央にのり付けしてください（P7[貼付見本]参照）。

(イ) 作品の送付の際は、丸めないでください。

※不備のある作品は審査の対象外となります。

⑨ 作品を送付の際は、各小学校・中学校において、応募者明細表（P9参照）の添付をお願いします（参加賞をお贈りする際に必要となりますので、必ず学校控えを取ってからお送りください）。

⑩ 作品および応募者明細表は、学校ごとにまとめて最寄りのＪＡにお送りください。ＪＡ埼玉県中央会に直送も可とします。

⑪ 書道コンクール作品は絶対に送らないでください（書道コンクール審査会に間に合わない場合があります）。

⑫ 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、県名・学校名・学年・氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、本会の広報媒体（入賞作品集やホームページ等）への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。また、作品に応募することによって、上記の個人情報の使用に承諾したものとします。

7. 審査基準について

審査にあたっては、次の基準に従いますので、応募の際にはご注意ください。

作文・図画とも課題にそった作品を対象とします。

作文部門審査基準

“上手な作文”よりも下記の点で“よい作文”を評価する。

1. 課題に沿った作品であること。
2. ごはん・お米に関わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に馴染まないものは、好ましくない）。
3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ自分の意見・感想を率直に述べていること。
4. 自分の生活経験がにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するものは好ましくない）。
5. 作品全体に希望や明るさが感じられること。
6. 規定の枚数であること。
7. 誤字・脱字・添削跡などがなく、その他の表記（かぎかっこや句読点など）も正確であること（必要に応じて本人に差し戻し、清書してください）。
8. 作文用紙は必ず1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名・学年・氏名、3行目から本文を書き出すこと（学校名・学年・氏名が3行になる場合は4行目から本文を書き出す）。

図画部門審査基準

<主題のとらえ方について>

1. 子どもらしい発想を尊重すること。子どもは時流に敏感なので、のびのびした明るく楽しいアイデアのものがよい。
2. 理解させるためディスカッションすること。
3. 宿題的な押しつけで描かせないこと。

<基準について>

(次のようなものは審査の対象外になります)

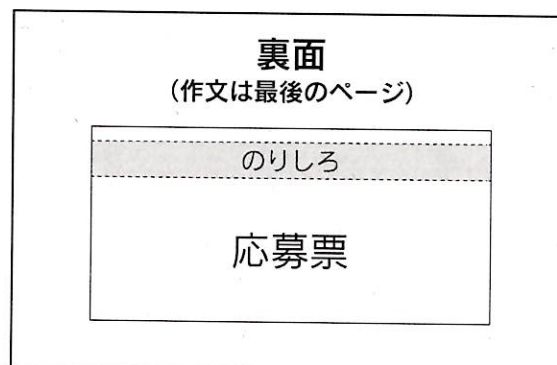
1. ごはんおよびお米を主題としていないもの。
2. スローガンや文字を入れたポスター的なもの。
3. おとぎ話や童話をモチーフにしたもの。
4. 漫画やアニメなどのキャラクターを挿入したもの。
5. おむすびやお米に顔や手・足の出ているもの（擬人化したもの）、および実在しないもの（空想やファンタジー性のあるもの）。
6. 石、木片、綿などを貼りつけたもの。
※ただし、キャンバスボードに油絵で描いたもの、あるいは石版画、シルクスクリーン、木版、スクラッチボードなどを利用したものは基準内として審査対象とします。
また、いわゆる「切り絵」や「貼り絵」についても審査対象とします。
7. 紙の寸法が極端に大きいもの、または小さいもの。
8. 紙がボール紙のように厚いもの、または半紙のように薄いもの。
9. 台紙に貼って応募したもの。
10. メーカー名や企業名、ロゴマークなどを使用したもの、および宣伝になる恐れがあるもの。
11. パソコンなどでデジタル的に描かれたもの。
12. 道路交通関連法規などへの違反が疑われるもの。
※㊦トラクターの乗車定員オーバー（2人乗り）、乗車装置でない荷台に乗った姿が描かれたものなど。

個人作品添付用応募票（記入例）

作品番号	都道府県コード 11	作品番号（記入しない） ※記入しないでください	部門 作文 ・図画
フリガナ			
作品の題名	ごはん、おかわり！		
フリガナ	サイタマ	ハナエ	
氏 名	埼玉	花枝	
フリガナ	サイタマシリツウラワチュウオウショウガッコウ		学 年
学校名	さいたま市立浦和中央小 学校		4 年 3 組
学校所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9		
電話番号	012-345-6789		
当該JA名	JA埼玉高砂		

- (注) 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、
下図“のりしろ”部分のみ貼付（のり付け）してください。
 （太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください）
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。
3. 応募明細表と合わせ、記入漏れや誤記がないよう留意してください。
4. 名前は漢字（正式名称）で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください（表彰状作成等に使用します）。
5. 該当JA名は、作品を提出したJA名を記入してください。（可能な範囲で記入）

〔貼付見本〕



きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード 11	作品番号（記入しない）	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ	サイタマシリツ カタナギ ショウガッコウ		学 年
学校名	さいたま市立 片柳小 学校		年 組
学校所在地	埼玉県さいたま市見沼区東新井244-1		
電話番号	048-683-3174		
当該JA名			

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード 11	作品番号（記入しない）	部門 作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ			学 年
学校名	学校		年 組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

コピーしてご使用ください。

※本コンクールの作品応募に際して提供された
個人情報は、承諾なく第三者に提供しません。